

瀧ヶ崎 稜さん

ザック・アーサー・セドリック(アチュ)さん

清田 祐生さん

高尾山をはじめとする豊かな自然を抱きながら、都心まで約1時間と交通の便にも恵まれ、人口55万人を超える都市としての側面も併せ持つ八王子市。この地で神社仏閣などの伝統建築を手掛ける「宮大工」の修行に励む3人の若者にお話を伺いました。

お仕事：社寺建築・文化財修理などを手掛ける建築企業、株式会社古匠建築工芸（八王子市川口町）に勤務し、宮大工修業中
出身地：千葉県（瀧ヶ崎さん）、フランス（アチュさん）、新潟県（清田さん）
居住歴：令和6年から八王子市に移住。

Tama love interview



左から瀧ヶ崎さん、アチュさん（ご本人の希望により、「アチュ」と表記します）、清田さん

自然と利便性の絶妙なバランスが 若き匠たちを育む街

東寺の五重塔に衝撃を受けて 人生が変わりました

なぜ皆さんは宮大工になりたいと思ったのですか？

清田さん 最初は住宅の大工を目指していたのですが、この会社を知って、特殊な技術を使う宮大工の方が自分に合っていると思いました。

アチュさん もともと日本は大好きで、日本で働けるといいなと思っていました。ネットで日本のことを調べているうちに、うちの専務の動画を見て「かっこいい！」と思い、会社に連絡しました。

瀧ヶ崎さん 中学生の時に京都で「東寺」の五重塔を見て衝撃を受け、自分も歴史に残るような建築物を作れる人間になりたいと思いました。あれで人生が変わりましたね。



古匠建築工芸様施工実績 落合白山神社社殿

自然もあるし便利さもある バランスがいい街 それが八王子

八王子の特長は？

清田さん 私の実家がある新潟の地元エリアとは違って、スーパーが夜遅くまで営業していたり、八王子駅の方に行くと飲食店に困らなかったりという利便性が気に入っています。もちろん川や山が見える自然の美しさも素晴らしい。ちょうどバランスがいい感じですね。

Ready? Go! の街 八王子

あなたにとって八王子はどんな街？

アチュさん 自分にとって八王子は、「Ready? Go!」の街です。毎日山や川の自然に癒されてReady、仕事のときは気合を入れてGo!ができる。ReadyもGoもどっちもある街、それが八王子です。



同じ夢に挑む、若き匠たち



伝統的な技法を学ぶ3人



ほっとする自然の風景と
八王子駅の繁華街